

# 全国薬剤師・在宅療養支援連絡会

JAPAN HOME CARE SUPPORTING PHARMACIST LIAISON MEETING

について

通称 J-HOP

2012. 3. 16

全国薬剤師・在宅療養支援連絡会

会長 大澤光司

# 介護保険導入

- 社会的入院
    - 介護施設、在宅での介護・医療に移行
  - 社会保障財政の適正化
    - 機能分化により必要なサービスを過不足なく供給
    - 入院費用の削減
  - 高齢者の安心、QOLの向上
    - 住み慣れた家で尊厳ある生活が選択可能
    - 必要な治療、看護、薬物治療をうけられる
- ⇒在宅での薬剤師業務も位置付けられた！

# 多職種連携の必要性

(2008年調剤報酬改定)

在宅患者緊急時等共同指導料

退院時共同指導料

# 他職種の皆さまからのご意見

- ◆ 「薬剤師が在宅に来て何が出来るのか？」
- ◆ 「薬剤師の顔が見えない」
- ◆ 「在宅へ行ってくれる薬剤師は、どこに居るの？」
- ◆ 「500円は高い！」

# 在宅ケア（多職種連携）における 薬剤師の役割二つのキーワード

◆ 優しい

ツアークンダクター

◆ 頼れる P T A 会長

# キーワード1

## 優しいツアーコンダクター

- ◆ 知らない国（場所）に旅行する場合  
どうする？
  1. 自分でネットでホテルや航空券を  
予約して出かける
  2. 旅行代理店でツアーコンダクター  
に相談する

# キーワード1

## やさしいツアーコンダクターとしての業務

- 旅行に行くだけなら、誰でも、いつでも、好きな所に行ける。
- でも、安心、安全に行くためには？

# 薬に置き換えると

- ◆薬を単に「飲む」、「飲ませる」なら誰でもできる。
- ◆しかし、安心、安全に「飲む」「飲ませる」ために薬剤師の役割（視点）が重要



# 時には添乗員として！



- ◆ 旅行（服薬）を、より安全にさせていただくために、お客様（患者様）によっては、営業所（薬局）を飛び出して、一緒に旅のお供をします！（在宅訪問）



# キーワード2

## 頼れるPTA会長

- ◆ 学校内でのトラブルや不満を感じたお母さんたちは、どうする？
  1. 自分で学校側（教頭先生）に申し出る（訴える）
  2. PTA会長に頼んで、言ってもらおう

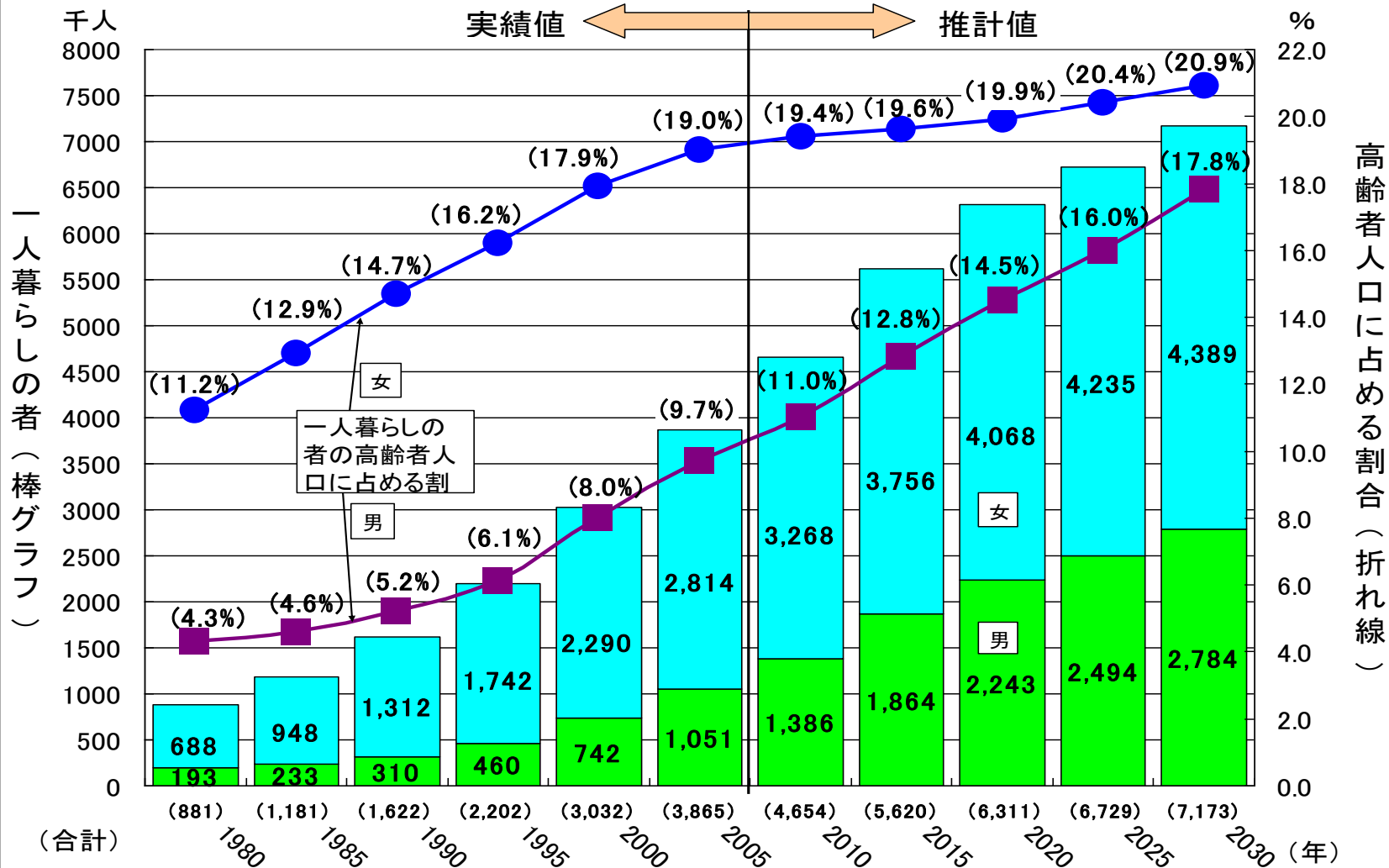
## キーワード2

### 頼れるPTA会長としての業務

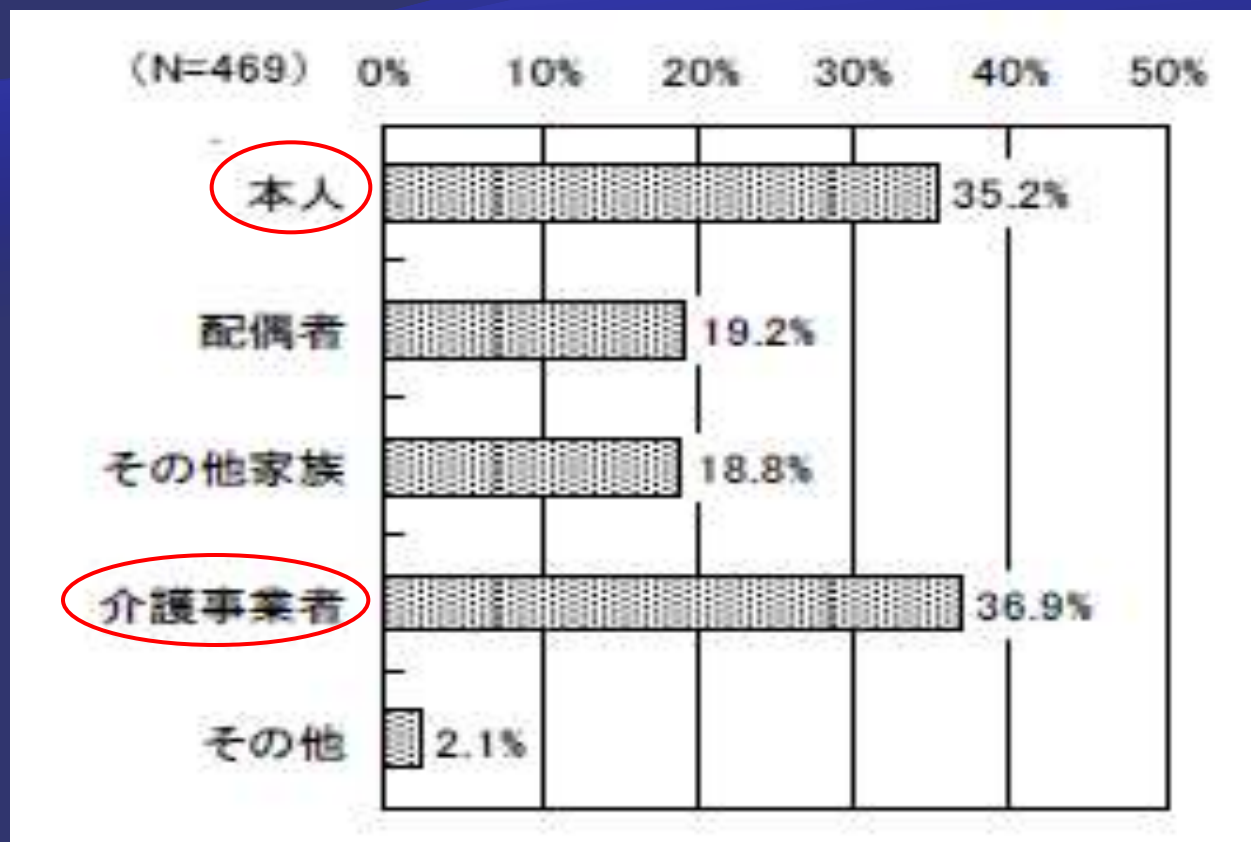
- ◆ 多職種にとって薬に関して医師へ提案する事は、極めて困難！
- ◆ そこで、薬剤師は多職種と連携して、薬の問題点を探り、医師にフィードバックする

# 高齢者の一人暮らし世帯の増加

## 一人暮らし高齢者の動向



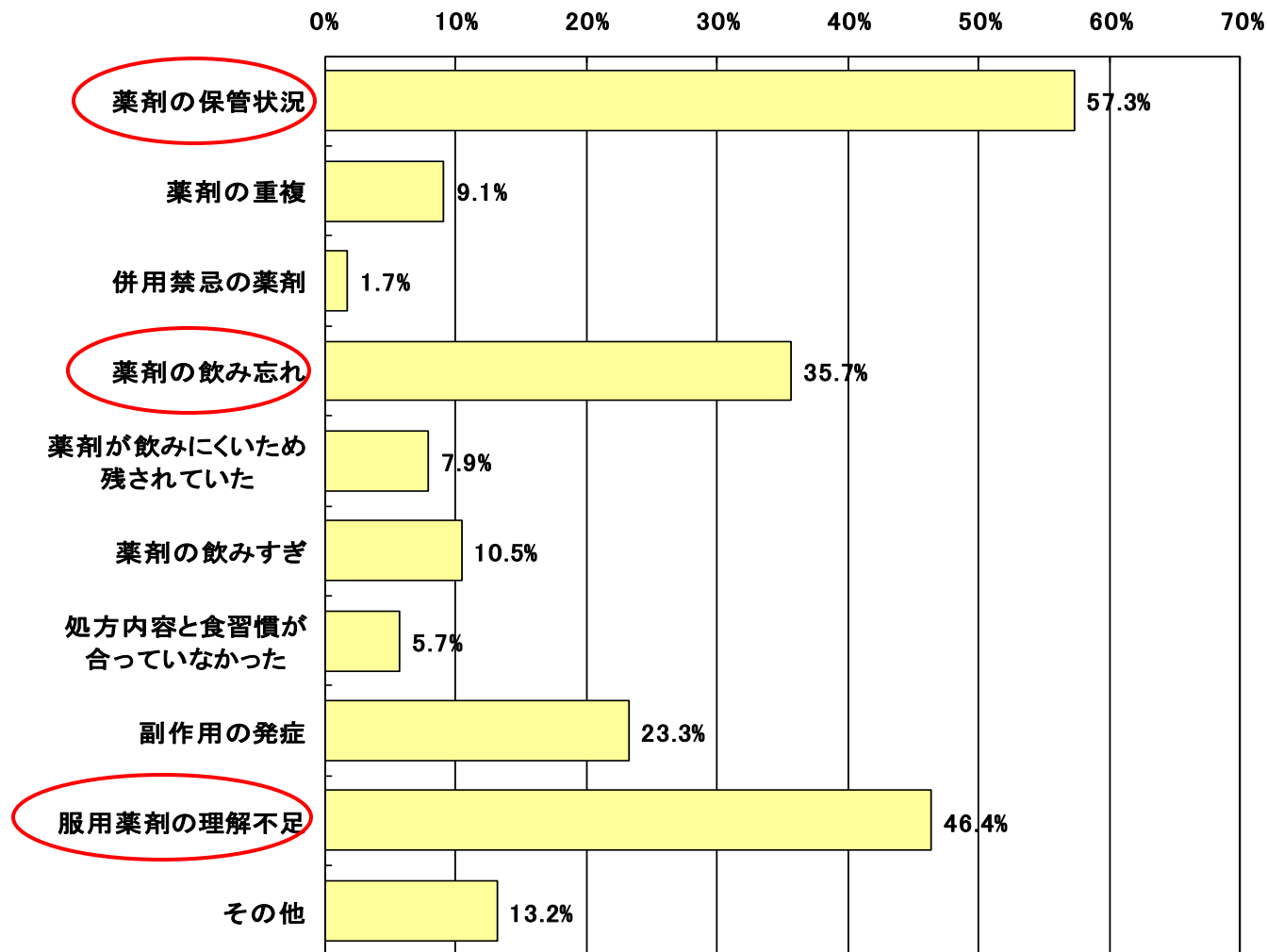
# 在宅における薬剤の管理者



「後期高齢者の服薬における問題と薬剤師の在宅患者訪問薬剤管理指導ならびに居宅療養管理指導の効果に関する調査研究」(日本薬剤師会、平成20年3月)より



# 在宅における薬剤管理の実態 (訪問開始時に発見された問題点)



「後期高齢者の服薬における問題と薬剤師の在宅患者訪問薬剤管理指導ならびに居宅療養管理指導の効果に関する調査研究」(日本薬剤師会、平成20年3月)より

## 在宅訪問で求められる薬学的管理

薬剤師が関与し、  
患者にきちんと服用していただくことにより  
患者の病状、ADL、そしてQOLを  
改善または維持する。

残薬や併用薬が多くなりすぎ**整理が  
つかなくなった為**、飲めない場合

対応策

## 先ずは残薬整理

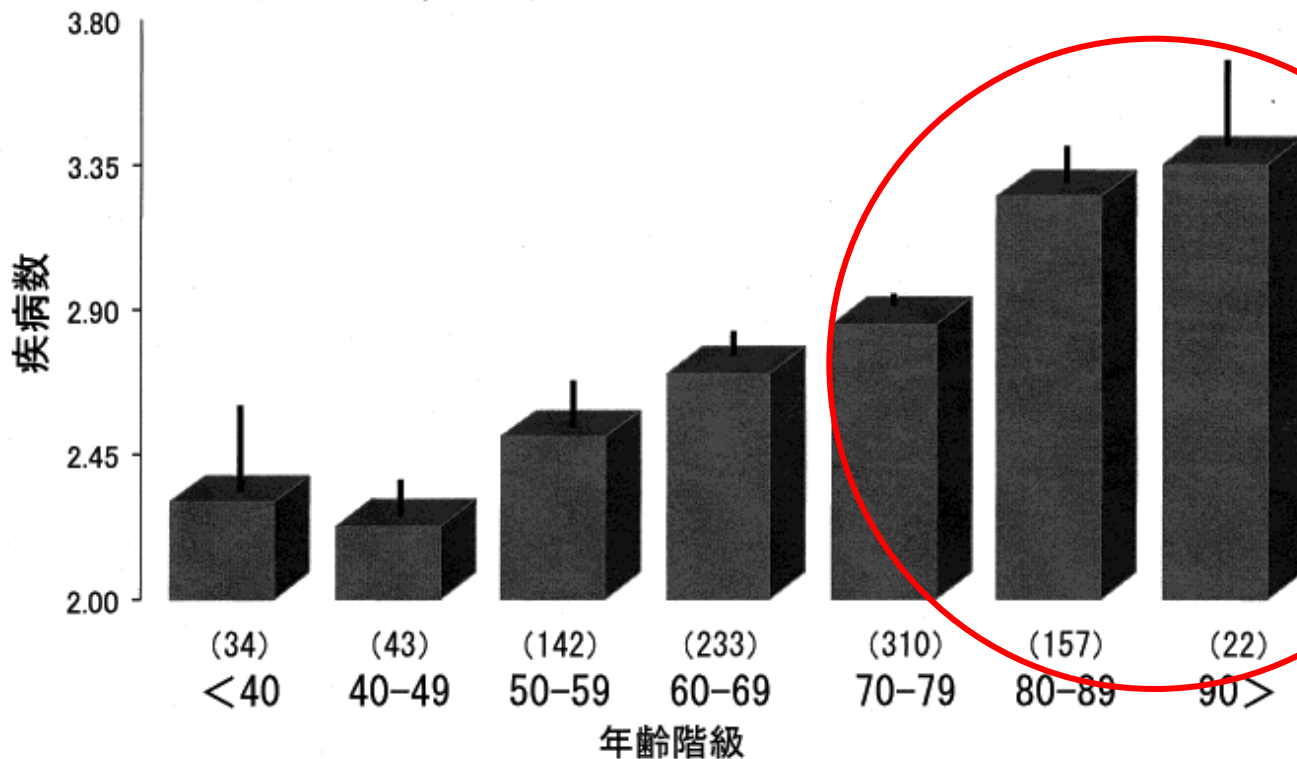
### 残薬整理における留意事項

- 薬の重複、相互作用、併用禁忌、一包化した場合の吸湿性の有無をチェック。
- 直射日光、高温、多湿を避けるなど保管場所、保管方法の適切化。
- 患者の状態と能力に応じた管理方法を模索。



# 病気の数

## 年齢階級と疾病数 (東大病院における臨床データ)



資料出所:東大老年病学科

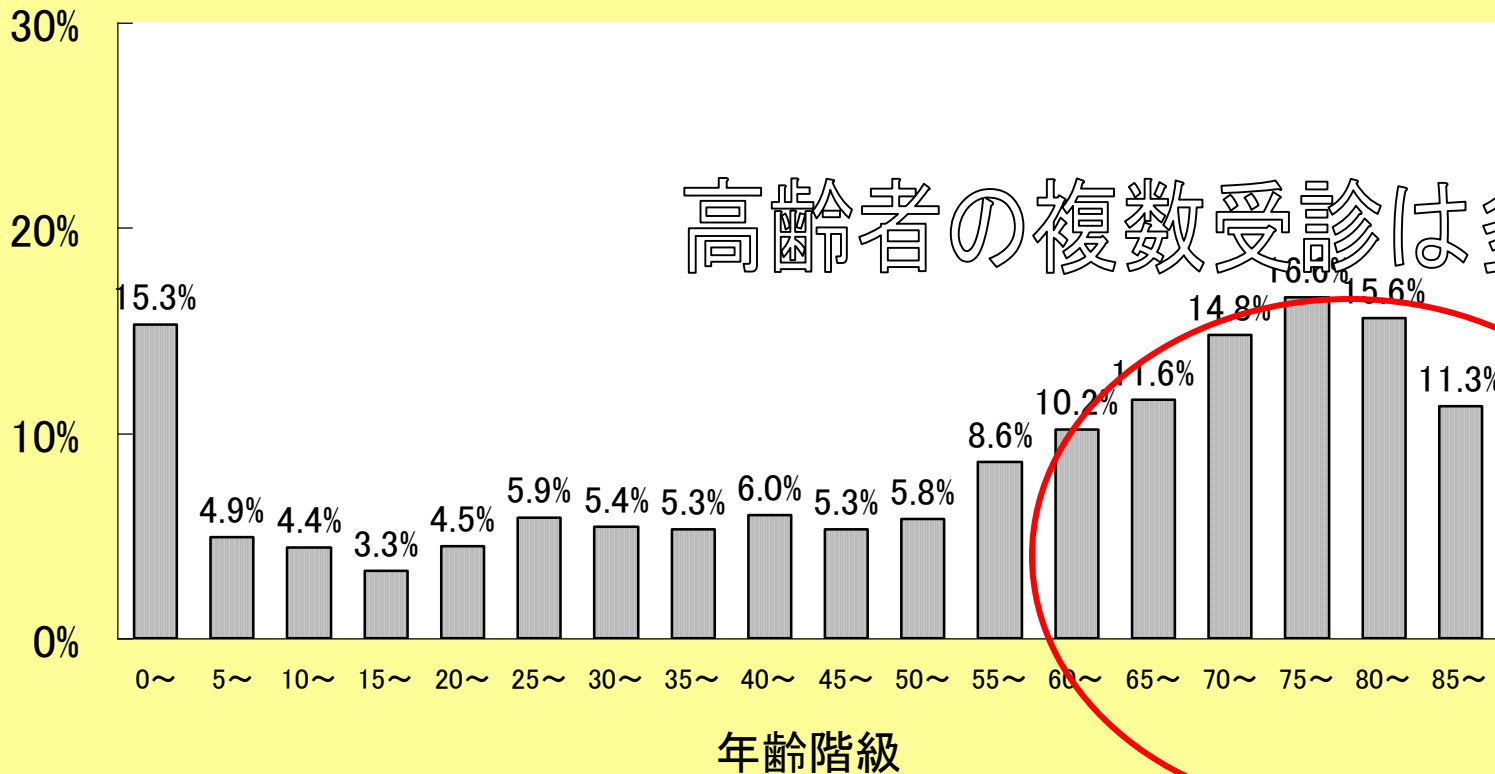
歳をとれば病気も増える

# 重複受診者の状況（年齢階級別）

高齢になるにつれ、重複受診者の割合が高くなる  
(乳幼児を除く)

二つ以上の病院にかかる率

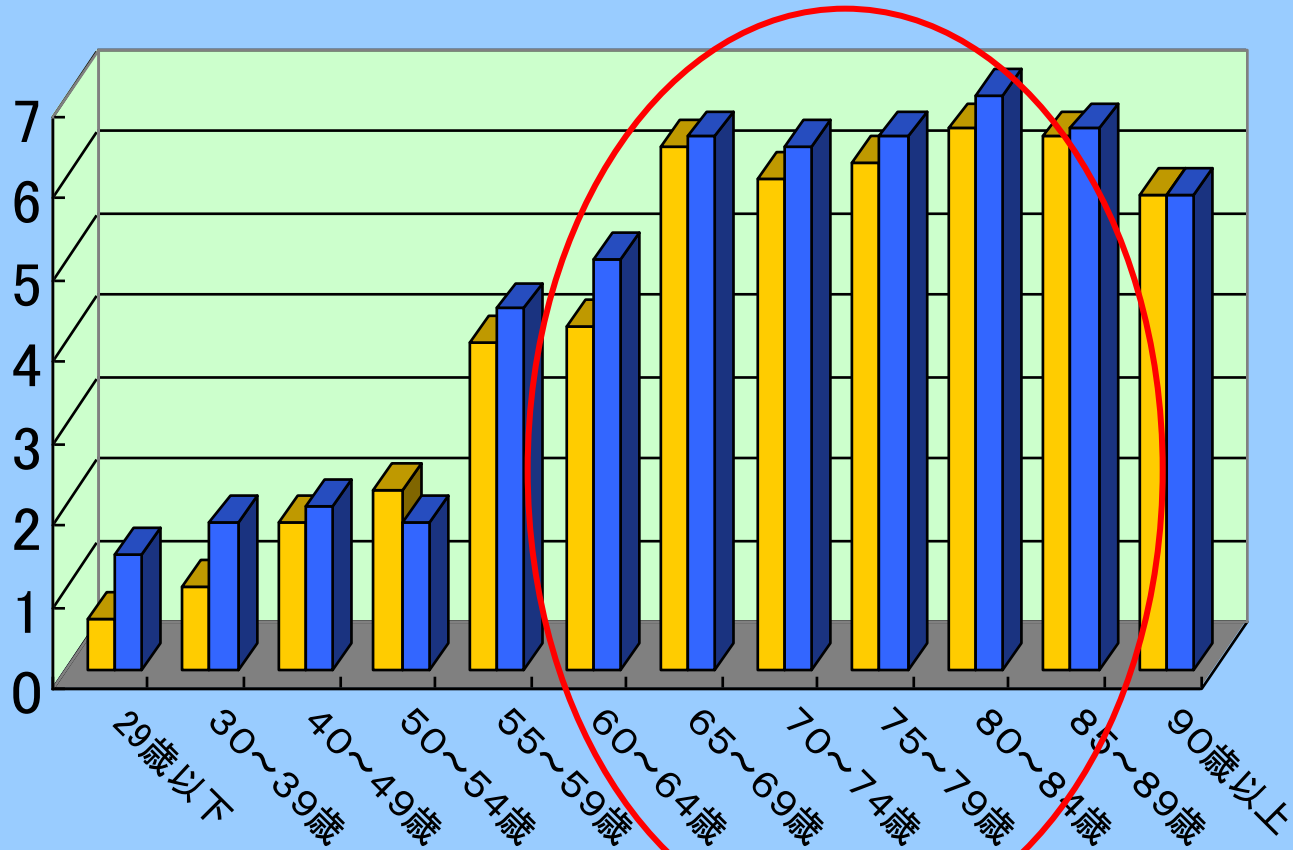
## 重複受診者の状況



※平成9年度診療状況実態調査報告(厚生省保険局)

# 東大病院老年病科入院症例の投薬数加齢変化 (1995-1998年)

薬の数  
投薬数



高齢者の薬の数は多い

■ 入院時 ■ 退院時

# 高齢者の薬物療法の特性と問題点

加齢とともに

◆ **合併疾病数の増加**  
※<sub>1</sub>

平均疾患数 **7.7** (78.3歳)

↓  
◆ **多科受診の機会の増加**

多科受診率 **49.7%**※<sub>1</sub>

重複受診率 **9.5%**※<sub>1</sub>

↓  
◆ **使用薬剤種類数の増加**

**4.63種類**／件※<sub>2</sub>

↓  
◆ **薬物有害作用の発現頻度の増加**

※<sub>1</sub>. 寶満誠、松田晋哉. 福岡県の某健康保険組合における老人保健制度医療対象レセプトの解析 (日本公衛誌、2001)

※<sub>2</sub>. 平成17年社会医療診療行為別調査 (厚生労働省)